

「日本介護福祉士会創立 30 周年 祝辞」

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 会長

村木 厚子



日本介護福祉士会創立 30 周年を心よりお祝い申し上げます。

貴会は平成 6 年の設立以来、職能団体として介護福祉士の資質向上と社会福祉の増進に大きく貢献されていることに、深く敬意を表します。

さて、高齢化率は 29%を超え、2040 年には 35%になると推計されています。また、単身世帯、高齢者単身世帯、ひとり親世帯ともに今後も増加することが予想され、単身世帯は、2040 年で約 4 割に達する見込みです。また、本年 1 月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」は、認知症の方の尊厳が守られ、良質かつ適切な保健医療及び福祉サービスが切れ目なく提供されること、家族等に対する支援により地域で安心して日常生活を営むことができること等を基本理念に掲げております。

それゆえ介護の専門職の役割は益々大きくなるとともに、多くの期待が寄せられています。一方で人口減少、少子社会となり、福祉現場における人材確保は困難を極めております。

本会では 2030 年に向けた福祉関係者の横断による取り組みを「全社協 福祉ビジョン 2020」として提起し、「ともに生きる豊かな地域社会の実現」に住民、福祉関係者とともに取り組んでいます。そのめざすところは、人と人がつながり、支え合う「地域共生社会」の実現です。介護福祉士会関係者の皆様におかれましても、介護を必要とされる方やその家族に寄り添い、支える取り組みにぜひ、連携、協働いただければ幸いです。

結びに貴会の益々の発展と会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念し、お祝いのことばといたします。